

用語解説

あ行

◆ILC(国際リニアコライダー)

国際(International)リニア(Linear)コライダー(Collider)の略で、全長 31~50km の地下トンネルに建設される、電子と陽電子を加速衝突させ質量の起源や時空構造、宇宙誕生の謎の解明を目指す大規模研究施設のこと。

◆ICT

情報(Information)や通信(Communication)に関する技術(Technology)の総称。

◆朝ごはんプロジェクト

市内の温泉旅館において、県産米と地元産の野菜を共通素材として使った朝食を提供する、温泉旅館と地元農家による取り組み。

◆粗付加価値額

減価償却費と付加価値(生産活動によって新たに生み出される価値)の総額。

粗付加価値額＝製造品出荷額等－(消費税を除く内国消費税額＋推計消費税額)－原材料使用額等

◆インキュベート施設

起業や創業をするために活動する者を支援する施設のこと。本市では、起業化支援センターやビジネスインキュベータがある。

◆SNS

ソーシャル(Social)ネットワーキング(Networking)サービス(Service)の略で、人と人をつなげるコミュニティ型ウェブサイトのこと。

◆LGBT(性的マイノリティー)

レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシャル(両性愛者)、トランスジェンダー(性同一性障害を含む身体の性に違和感を持つ人)の頭文字。

◆温室効果ガス

大気中の熱を大気圏内に閉じ込め、地表を暖める働きを持つガスの総称を言う。「地球温暖化対策の推進に関する法律」では二酸化炭素やメタン、一酸化二窒素など7種類のガスを指定している。

か行

◆学力向上アクションプラン

学校だけではなく、家庭・地域と一体となった学力向上の取り組みを行うことが必要であることから、市独自に「花巻市学力向上アクションプラン」を策定した。市内各小・中学校では、各校ごとの「学力向上アクションプラン」を策定している。

◆観光環状バス

観光客の移動手段として、市内にある複数の観光地を巡るようにコース設定されたバスのこと。

◆観光ボランティアガイド

観光客に対し、観光施設等の案内や説明を無償で行う人のことで、(一社)花巻観光協会で募集している。

◆基本的な生活習慣

子どもが心身ともに健康に育つために生活の基盤となるもので、日常生活の基本となる食事・睡眠・清潔・排泄・衣服の着脱等の生活習慣のこと。

◆キャリア教育

望ましい職業観・勤労観および職業に関する知識や技能を身につけさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育をいう。

◆行政評価

行政が実施している政策、施策や事務事業について、成果指標等を用いて有効性、効率性、必要性を評価することであり、行政自らが住民の視点に立って点検・評価し、その結果を次の企画立案に活かすことによって政策の質的向上を図るための行政運営の一手法。

◆協働

市民と市が、互いの特性を認識・尊重し合いながら、共通の課題の解決や目標に向けて、それぞれの役割と責任をもって、協力し行動すること。

◆郷土芸能(民俗芸能)

民族それぞれの社会生活の中で、住民みずからが演者となって伝承してきたきわめて地域性の濃い演劇、音楽の類をいう。いずれも、地域の生活・風土と結びついて伝承されるものだけに郷土色が濃いことから、民俗芸能とも呼ばれる。

◆経常経費

年々持続して固定的に支出される経費をいい、おおまかにいえば、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等および公債費をいう。

◆経常収支比率

財政構造の弾力性を測定する指標。人件費、扶助費、公債費などの義務的性格の経常経費*に、地方税、普通交付税、地方譲与税などの経常的な一般財源収入がどの程度充当されているかを示す。

◆健(検)診

「健康診査」と「検診」をあわせて表したもの。「健康診査」とは特定健康診査など健康状態を確認するために行うもので、「検診」はがん検診など特定の病気や異常の早期発見のために行うもの。

◆権利擁護制度

福祉サービス等の利用手続きや日常的な金銭の管理を行う人を選任するなど、判断能力が不十分なため日常生活に困難や不安がある方を保護し、支援する制度。

◆公営企業会計

地方公営企業法を適用し民間企業と同様に複式簿記により経理される会計方式のこと。地方公共団体が住民にサービスを提供し、その使用料などの収入によって経営されている企業(下水道事業など)を公営企業といい、この会計方式に移行することで、損益および資産等を正確に把握することができ、事業経営の健全化や計画性・透明性の向上を図ることができる。

◆公益的活動

ここでは、「市民がまちづくりのために自主的に行う、特定の個人や団体の利益(私益)を目的とする活動ではなく、公共の福祉のための活動や地域社会に貢献する活動」をいう。

◆構造改革特区

地方公共団体や民間事業者などの自発的な立案によって、地域の特性に応じて全国一律の規制を緩和する特例を導入する特定の地域のこと。当市では平成 28 年 11 月 29 日に「花巻クラフトワイン・シードル特区」の認定を受け、果実酒等の製造免許の取得について、酒税法による最低製造数量が引き下げられるなどの特例が適用になった。

◆コーディネーター

企業が必要とする経営資源(資金、人材、情報、技術など)や販路開拓・拡大などについて、総合的な支援を行う人材。

◆国内友好都市

国内において親善や文化交流を目的とした地方同士の関係を示すものであり、本市においては、神奈川県平塚市と青森県十和田市と提携している。

◆コミュニティFM

放送エリアを市町村単位としたFMラジオ放送。特定の地域に向けた放送のため、地域の特色を生かした情報のほか、災害時の緊急のお知らせなど、リアルタイムな情報を発信することができる。本市のコミュニティFM「えふえむ花巻」の周波数は、78.7MHz。

◆コミュニティ会議

本市において、地域の自主的なまちづくりを推進するための基本的な区域として置いているコミュニティ地区*内の住民が自主的に組織する団体。各コミュニティ地区*に1つのコミュニティ会議があり、地区内の住民の参画*と協働*により、住みよいまちづくりを進めている。

◆コミュニティ地区

花巻市コミュニティ地区条例により、地域の自主的なまちづくりを推進するための基本となる区域として置く地区。市内に 27 地区がある。

◆コンプライアンス

法令遵守のみならずモラル等を含み社会的良識等、ルールとして明示されていないことに積極的・自主的に対応すること。

さ 行

◆再生可能エネルギー

石油や石炭、天然ガスといった有限な資源である化石エネルギーとは違い、太陽光や風力、地熱といった地球資源の一部など自然界に常に存在するエネルギーのことをいう。

◆財政調整基金

地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための積立金。経済の不況等により大幅な税収減に見舞われたり、災害の発生等により思わぬ支出の増加を余儀なくされたりするため、このような予期しない収入減少や不時の支出増加などに備える。

◆参画

市民が、主体的にまちづくりに参加し、その意思決定にかかわること。

◆産前産後ケア

妊産婦が抱える妊娠・出産等に関する悩みについての相談支援、また退院直後の母子に対して心身のケア等を行うもの。

◆シーズ

ビジネスの種(seeds)で、技術、能力、ノウハウ、アイデア、人材および設備などのこと。

◆自己肯定感

自分の良い面のみならず、欠点や短所も含め、ありのままの自分を「これが自分なのだ」と受け入れ、「自分のことが好き」「自分はかけがえのない存在だ」「生まれてきてよかった」などと思える心の状態をいう。

◆自主財源

地方公共団体が自主的に収入し得る財源をいい、地方税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金および諸収入が該当する。

◆自主防災組織

地震、風水害、火災等の災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、被害を防止し若しくは軽減し、または予防するため、住民が自主的に結成する組織をいう。

◆実質公債費比率

地方債の元利償還金が及ぼす財政負担の程度を表す指標。地方税や普通交付税のように使途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた公債費相当額(普通交付税が措置されるものを除く)に充当されたものの占める割合で、過去3か年の平均値で表す。

◆実践型インターンシップ

学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した企業等において実習・研修的な就業体験を行う短期間のインターンシップではなく、1か月程度の長期間、企業のプロジェクト的な活動に参加するインターンシップ。

◆指定管理者制度

公(おおよけ)の施設の管理に、民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、住民サービスの質の向上を図っていくことで、施設の設置目的を効果的に達成するため創設された制度で、最も適切なサービスの提供者を議会の議決を経て指定するもの。

◆シティプロモーション

観光客増加、定住人口獲得、企業誘致等を目的として地域のイメージを高め、知名度を向上させる活動。

◆地場産品

地元で生産されたり、加工された物品。

◆自伐型林業

森林の経営や管理、施業を山林所有者や地域が自ら行う自立・自営型の林業。

◆姉妹、友好都市

親善や文化交流を目的とした、国を越えての地方同士の関係を示す。両首長による提携書がある場合を姉妹都市、友好都市としている。花巻市においては、姉妹都市がアメリカ合衆国ホットスプリングス市とラットランド市、友好都市がオーストリア共和国ベルンドルフ市と中華人民共和国の大連市西崗区である。

◆社会教育

学校教育以外の主として青少年および成人に対して行われる組織的な教育活動。

◆社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)

複数の機関に存在する個人の情報を同一人の情報であるということの確認を行うため、個人番号の付番、情報連携、本人確認の仕組みを構築するもので、社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤(インフラ)となる制度。

◆就学前教育

0歳から小学校入学までの乳幼児期における教育。小学校以降の学習内容を早期に取り入れることなく、生涯にわたる人間形成の基礎となる基本的な生活習慣*や行動様式を乳幼児の発達段階に応じて適切に教え、育てていくこと。

◆循環型社会

有限である資源を効率的に利用するとともに再生産を行って、持続可能な形で循環させながら利用していく社会のことをいう。

◆純生産

1年間の経済活動によって生産された財貨・サービスの総額(産出額)から、原材料費等(中間投入)と減価償却費等(固定資本消耗分)を差し引いたもの。

◆少年センター

少年の非行防止および健全育成を推進するため市が設置した組織。主な活動として、少年補導委員による補導活動、少年の非行防止または福祉に関する相談および関係機関等との連絡協調などを実施している。

◆ジョブカフェはなまき

市が平成22年4月に開設した、若年者(概ね35歳以下)を中心とした求職活動支援施設。専門の相談員による就職相談や求人情報の提供に加え、職業適性診断や面接指導など様々なサポートを行っている。

◆振興作物

市とJAいわて花巻が生産を振興(奨励)する作物。米、小麦、大豆、雑穀、野菜(トマト、ミニトマト、きゅうり、なす、ピーマン、いちご、キャベツ、ほうれんそう、ねぎ、レタス、えだまめ、アスパラガス、しいたけ、たまねぎ)、果樹(りんご、ぶどう、洋なし、ブルーベリー)などがある。

◆振興センター

本市において、地域づくりやコミュニティ活動、地域住民に身近な生涯学習の拠点として27か所に設置。

◆水産多面的機能

国民に安全で新鮮な水産物を提供する役割、河川・湖沼の生態系保全、教育の場の提供など、水産業の有する様々な機能。

◆ストック総点検

平成24年12月2日に発生した笹子トンネルの事故を踏まえて、命と暮らしを守るインフラの老朽化対策、防災・減災対策として、平成25年2月27日に国土交通省から橋梁、トンネル、舗装、道路付属物、道路法面・土構造物を点検するよう通知があり、国土交通省、都道府県、市町村が点検を実施している。

◆スマートアグリ

ロボット技術やICT*等の先端技術を活用し、超省力化や高品質生産等を可能にする新たな農業。

◆生活習慣病

食事、運動、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が発症・進行に関与する病気の総称で、がん、脳血管疾患、心臓病、糖尿病などが含まれる。

◆製造品出荷額等

製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額および製造工程から出たくず並びに廃物の出荷額の一年間の合計で、消費税等内国消費税額を含んだ額。

◆成長分野

成長拡大の可能性が高く見込まれる分野のこと。医療、福祉、自動車関連など。

◆総合型地域スポーツクラブ

市民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブで、①複数のスポーツ種目が用意され、②市民の誰もが集い、それぞれが年齢、興味・関心、体力、技術・技能レベルなどに応じて活動でき、③定期的・継続的なスポーツ活動を行い、④個々のスポーツニーズに応じた指導力を有するものとされている。本市では、花巻市体育協会とNPO 法人 SUM はなまきが活動している。

◆素材生産

立木を伐採し、枝葉や梢端部分を取り除き、丸太にする工程。素材生産量は、丸太にした量。

た 行

◆第三セクター

国や地方公共団体の公共部門(第一セクター)と民間部門(第二セクター)との共同出資で設立された事業主体。

◆耐震基準

昭和 56 年 5 月 31 日以前に適用されていた建築基準法における耐震基準は、震度5程度で倒壊・崩壊等しないことを想定していたが、昭和 53 年の宮城県沖地震(震度5)で甚大な家屋倒壊被害に見舞われたため抜本的な見直しが図られ、新耐震基準(昭和 56 年 6 月 1 日施行)へ移行した。新耐震基準では、おおよそ震度6強から7程度において倒壊・崩壊等しないことを想定しており、この基準で建築された建物は平成 7 年の阪神淡路大震災(震度7)においても被害が少なかったことが報告されており効果が実証されている。

◆多面的機能

洪水や土砂崩壊の防止、自然環境の保全、良好な景観の形成など、農業・農村や森林が有する様々な機能。

◆地域医療構想

少子高齢化による医療介護需要の増大に対応するため、岩手県が将来の医療提供体制に関する構想を策定したもの。

◆地域医療ビジョン

花巻市が将来の医療供給体制の姿と今後の必要な施策をビジョンとして示したもの。

◆地域おこし協力隊

都市圏から過疎地域等の地域に住民票の移動含め生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊」として委嘱し、一定期間地域に居住して、地域ブランドや地場産品*の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事など地域協力活動を行いながら、その地域への定住定着を図る総務省の制度。

◆地域支え合い体制

高齢者や障がい者など支援が必要な方に対し、地域社会における互助共助の仕組みにより日常的な支え合い活動を行う体制。

◆地域支援事業

高齢者が要支援・要介護状態となることを予防するとともに、要支援・要介護状態となった場合でも、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として実施する事業。

◆地域ブランド

地域資源の持つ固有な特徴を生かした商品のこと。平成 18 年から地域団体商標登録制度が始まっており、県内では、いわて短角和牛、江刺りんごなどがある。

◆地域包括ケアシステム

住み慣れた自宅や地域で人生の最期まで暮らし続けられるように、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の5つのサービスが一体的に受けられるような、地域での支援体制。

◆地域優良賃貸住宅

高齢者、障がい者、子育て世帯など配慮すべき世帯へ良好な住宅を提供するため、国の助成を受けて整備する住宅。

◆地産地消

地域で生産されたものをその地域で消費する取り組みで、食料自給率の向上や6次産業化*などにもつながるもの。直売所等での地場農産物の販売や学校給食、福祉施設、観光施設、食品加工関係での地場農産物の利用などがある。

◆知的財産権

特許権、実用新案権、育成者権、意匠権、著作権、商標権その他の知的財産に関して法令により定められた権利または法律上保護される利益に係る権利。特許権や著作権などの創作意欲の促進を目的とした「知的創造物についての権利」と、商標権や商号などの使用者の信用維持を目的とした「営業標識についての権利」に大別される。

◆地方交付税の合併算定替え

合併市町村に係る普通交付税の算定方法の特例で、合併後の一定期間に限って、普通交付税の額が合併前の状態における額より減少しないようにするための特別な算定方法。

◆地方分権

国の事務権限や財源を地方(県・市町村)に移したり、国から地方に対する関与を廃止・縮小したりすることで、住民に身近な行政はできるだけ住民に近い地方が行うことができるように、行政の仕組みを変えていこうとする考え方。

◆チャーター便

定期便が運航していない路線に、お客様のニーズに合わせて運航される不定期便のこと。

◆中間支援団体

協働*を推進する上で、市民と行政、団体と行政などの間に入ってそのパイプ役として中立的な立場でそれぞれの活動を支援する団体。

◆特産品

地元で生産されたり、加工された物品で、地域を代表し、その土地の気候風土を生かした物品。

◆特殊詐欺

不特定の方に対して、対面することなく、電話、ファクシミリ、メールを使って行う詐欺のこと。「振り込め詐欺」と「振り込め類似詐欺」に分けられ、「振り込め詐欺」は、オレオレ詐欺(恐喝)、還付金詐欺、架空請求詐欺(恐喝)および融資保証金詐欺に分類され、「振り込め類似詐欺」は、金融商品等取引、ギャンブル必勝情報提供、異性との交際あっせんなどがある。

◆特定空家等

倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態、著しく衛生上有害となるおそれのある状態、適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態、またはその他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態の空家等。

◆特定外来生物

もともとその地域になかったのに、人間活動によって、他の地域からもちこまれた生物(外来生物)のうち、地域の自然環境に大きな影響を与えたり、農作物に被害を与えたりするもので、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」により指定されている。栽培や生きたままの運搬、譲渡等が原則禁止されており、違反すると罰則がある。

◆特定妊婦

出産後の子どもの養育について出産前において支援を行うことが特に認められる妊婦。

◆特定不妊治療

体外受精、顕微授精による治療。

◆特用林産物

保有山林から生産または採取し販売したもののうち、建築などの用材、ほだ木用原木を除く林産物。食用の天然きのこ類、工芸用材となる竹材、燃料用の薪や木炭など。

◆土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われる区域。

◆土砂災害警戒区域

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われる区域。

な 行

◆二次医療機関

入院や手術を必要とする中度から重度の傷病者の治療を行う医療機関。

◆二次交通

二次交通目的地まで複数の交通機関等を使用する場合、2種類目の交通機関のこと。主には鉄道駅から路線バスなどを使って観光地などへ赴く交通手段をいう。

◆認定こども園

教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持っている施設のこと。

◆農業資源管理面積

農振農用地における地域共同活動を行っている面積(農地・水保管理活動面積+中山間地域協定面積)。

◆農業者一人当たりの農業所得金額

毎年度、総務省が実施する「市町村税課税状況等の調」における農業所得者の「総所得金額等」を「納税義務者数」で案分した金額。

◆農業女子プロジェクト

女性の柔軟な発想や優れたネットワークづくりを活用し、農村における女性農業者の存在感や経営意欲を高めることで、女性農業者を育成する取り組み。なお、国では、女性農業者が日々の生活や仕事、自然とのかかわりの中で培った知恵を様々な企業の技術・ノウハウ・アイデアなどと結びつけ、新たな商品やサービス、情報を創造し、社会に広く発信していくためのプロジェクトとされている。

◆農工商観連携

農林水産業者、商工業者および観光業者がそれぞれの有する経営資源を互いに持ち寄り、連携して新商品・新サービスの開発等に取り組むこと。

◆ノーマライゼーション

障がい者と健常者とはお互いが特別に区別されることなく、社会生活を共にするのが正常なことであり、本来の望ましい姿であるとする考え方。また、それに向けた運動や施策なども含まれる。

は 行

◆バイオトイレ

微生物の力を利用してし尿を処理するトイレ。水を使わないので下水処理施設のない山岳地や自然公園、災害時の一時的な仮設トイレに適している。

◆バイオマス燃料

動植物などから生まれた生物資源から作る燃料のこと。

◆バイオマス発電

バイオマス燃料*を利用する発電方法のこと。

◆はなまき婚シェルジュ

市内在住で 50 歳未満の縁結びを支援する夫婦で、結婚希望者の相談、出会いの仲介(マッチング)等の活動に関する知識を習得する研修を受講終了し、市が結婚活動コンシェルジュ(はなまき婚シェルジュ)として認定した者。

◆はなまきスポーツコンベンションビューロー

スポーツを通じた交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るための組織のこと。市や花巻市体育協会など現在 43 団体で構成し、大規模スポーツ大会・イベント・スポーツ合宿の誘致と開催支援を主な業務としている。

◆病院群輪番制

休日・夜間等の救急重症患者の診療に対応するため、医療圏単位に対応病院が輪番制で診療を行う制度。

◆病診連携

「病院」と「診療所(かかりつけ医)」が連携し、必要に応じて患者を相互に紹介、診療にあたること。

◆ボトルネック

ビン(bottle)の首(neck)の意で、道路をビンに見立て、途中で道路の幅が細くなっていることを指す。交通の流れが阻害され、渋滞が発生して円滑な交通を確保できなくなり、産業や物流、生活環境、救急搬送などに影響を与える。

ま 行

◆民俗芸能(郷土芸能)

民族それぞれの社会生活の中で、住民みずからが演者となって伝承してきたきわめて地域性の濃い演劇、音楽の類をいう。いずれも、地域の生活・風土と結びついて伝承されるものだけに郷土色が濃いことから、郷土芸能とも呼ばれる。

や行

◆U・I・Jターン

大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称のこと。Uターンは出身地に戻る形態、Jターンは出身地の近くの地方都市に移住する形態、Iターンは出身地以外の地方へ移住する形態を指す。

◆有効求人倍率

公共職業安定所(ハローワーク)に登録された有効期限内(通常2か月間)の求人数を有効求職者数で割った数値。労働市場の需要超過・供給超過の状態を示す数値で、1よりも大きければ求人が多く、1よりも小さければ求人が少ない状況を示す。

◆ユニバーサルデザイン

年齢や障がいの有無などに関わらず、できるだけ多くの人が利用できるようにデザインすること。

◆ユネスコ無形文化遺産

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)事業の一つ。有形の文化遺産は「世界の文化遺産および自然遺産の保護による条約」により保護する仕組みが整えられたが、その枠組みで保護することが難しい、芸能、伝承、社会的慣習、儀礼、祭礼、伝統工芸技術、文化空間などの無形文化遺産の中で、「無形文化遺産の保護に関する条約」にたぐいえない価値を有するものとして登録されたもの。日本では、能楽や人形浄瑠璃文楽、歌舞伎などが登録されており、本市の早池峰神楽は平成21年に登録された。

◆予約対応型乗合交通

道路運送法第3条第1号イに規定する一般乗合旅客自動車運送事業として運行する予約対応型の乗合交通。

ら行

◆ランニングコスト

車両や施設を維持、運用および管理するために必要な費用のこと。

◆立地適正化計画

平成26年8月1日に施行された改正都市再生特別措置法で創設された制度。居住と都市機能の密度の向上、公共交通ネットワークの充実を通じて、持続可能な都市経営を確立することを目的に策定された計画。

◆リノベーション

既存の建物に大規模な改修工事を行い、用途や機能を変更して性能を向上させたり付加価値を与えること。

◆リノベーションまちづくり手法

民間主導により遊休不動産に新しい事業を興し、まちに新しい産業と雇用を生み出す手法。民間まちづくり会社が、不動産所有者と事業家のつなぎ役を果たしたり、事業計画作成を支援したり、あるいは自らが経営者となるなど、事業を自らの意思で推進することにより、一つの不動産物件活用だけに留まらず、一定エリアの価値や魅力の向上、賑わいの創出を実現する。

◆6次産業化

1次産業としての農林漁業と2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等、事業の総合的かつ一体的な推進を図り、農林水産物などの農山漁村の豊かな地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取り組み。

わ 行

◆ワーク・ライフ・バランス

「仕事」と「家庭生活(家事・子育て・介護・地域の活動等)」を、個人が希望するバランスで「両方とも充実させている状態」のこと。

◆ワークショップ

ファシリテーターと呼ばれる司会進行役を中心に、参加者全員が自発的に発言を行える場。